

令和5年度 武生東高等学校スクールプラン

業務改善のための取組

・業務や活動の重複を見直し、効率化・適正化を図りながら、教育活動を持続可能なものにする。

人権教育の推進

・総合的探究・国際交流の時間をはじめとする様々な教育活動を通じて、他者への思いやりの心を育む。

【重点目標①】

教育課程・学習支援

・授業力の向上を図るとともに、主体的・対話的で深い学びを実現する。

【重点目標②】

進路支援

・基礎的汎用的能力※を高めていくための、主体的・探究的な姿勢を育成する。

※「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」

【重点目標③】

生徒支援

・生徒会活動や学校行事、部活動等への主体的参加を促進する。
・心身の健康や安全に関する自己管理能力を高め、社会で生き抜く力を育成する。

【重点目標④】

グローバル・サイエンス・SDGs

・探究活動や国際交流、学際的な学びを通して、社会の課題を多方面から分析し、持続可能な社会の実現に向けた意識を育成する。

【重点目標⑤】

外部との連携

・教育活動の積極的発信を通して、地域や保護者との連携を促進する。
・世代を超えた学び合いや研究機関との連携を促進する中で、学ぶ喜びの醸成に努める。



【具体的取組と目標】

a: タブレットを活用して、情報を収集・発信し、学習効果を高める。

目標: 授業や自主学修で有効にタブレットを活用する。(80%以上)

b: 教科連携の授業を実践し、多角的な視点で学習する。

目標: 教科連携による授業プログラムを推進する。(10プラン以上)

【具体的取組と目標】

a: 「目標とすべき将来の生き方・進路を考えて進路計画を立てるとともに、その実現に向けた取組を進める。」

目標: 目標が明確になった生徒(80%以上)

b: 「自己の適性を理解し、興味関心ある分野の探究を深める意識を醸成する。」

目標: 自己理解ができる認識をもつ生徒(80%以上)

【具体的取組と目標】

a: 「生徒自らが、校則を含めた現状の問題点を見だし、仲間と協働して、学校生活の向上を目指す。」

目標: 生徒会主導のもと、向上を目指している。(70%以上)

b: 「LHや行事等を通し、自助共助の意識を教員・生徒共に高める。」

目標: 年度初めに比べ、自助共助の意識の高まりを感じる。(80%以上)

【具体的取組と目標】

a: 「SDGsの17目標と169ターゲットを調べ、自分の探究活動の中にSDGsの視点も取り入れる。」

目標: 自分の探究活動が、SDGs17目標のどの目標に関係しているか把握できる生徒(80%以上)

b: 「英語セミナー・WHF等の学校行事を通して、異文化交流活動を推進する。また、授業やボランティアタイム等において理数への興味をもち、探究活動を推進する。」
目標: 参加者満足度(80%以上)

【具体的取組と目標】

a: 「年間の各種教育活動内容が伝わるようなわかりやすいHPでの情報発信に努める。」

目標: HP更新回数(100回)

b: 「Hino・Quest(総合的探究)において世代を超えた交流の場を増加する。」

目標: 大学教員などから助言・支援を受け、探究的な学習・進路学習などに活かすことができた(70%以上)